

お客さま本位の業務運営を実現するための基本方針の取組状況

スカイオーシャン・アセットマネジメントは、2017年9月27日に「お客さま本位の業務運営を実現するための基本方針」を、2018年6月29日に「お客さま本位の業務運営を実現するための基本方針に関するKPI」を公表しました。

お客さま本位の業務運営を実現するため、当社では様々な取組みを行っております。こうした取組みをわかりやすくお伝えするため、2019年度の取組状況を公表いたします。

1. (お客さまの資産形成に資する投資型商品の組成)

販売会社とのネットワークなどを活用してお客さまのニーズを的確にとらえ、かつ運用の高度化をすすめながら、お客さまの長期的、安定的な資産形成に資する商品を組成してまいります。

- ・お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、運用の高度化、ならびにお客さまの資産形成に資する商品の組成をすすめ、商品ラインアップを整備してまいります。

【実施状況】

◇ お客さまニーズの的確な理解、運用の高度化のため、販売会社、外部運用会社と定期的に意見交換を実施しております。

◇ お客さまの長期的な資産運用のニーズにお応えできるファンドを拡充すべく、新たに次の商品を設定いたしました。

(2019年7月)「グローバル株式ファンド 愛称：The GDP」

(2019年9月)「デンマーク・カバード債券・インカムファンド2019-09 (為替ヘッジあり)

愛称：ロイヤルDK2019-09」

(2020年1月)「世界成長スマートファンド 愛称：スマート・ブレンダー」

2. (お客さまへの情報提供)

お客さまの立場に立って、必要となる情報を適時にわかりやすくお伝えしてまいります。

- ・商品の特色やリスク、各種手数料や市場動向等をわかりやすく明示し、販売担当者が説明しやすく、かつお客さまが理解しやすい資料の作成をおこない、投資判断に必要な情報を提供してまいります。
- ・商品の運用状況や相場動向等、お客さまの投資判断に資する適時適切な情報提供をおこなってまいります。

【実施状況】

◇ 商品の特色等へのご理解を深めていただけるよう、目論見書や販売用資料等にファンド・オブ・ファンズ形式の投資信託の組入ファンドの保有明細等を開示しております。

◇ ファンドのポートフォリオ見直し時や四半期毎、その他市場が大きく変動した場合等に、運用状況等に関する臨時レポート等を作成し、ホームページで開示しております。

3. (利益相反の適切な管理)

お客さまの利益を不当に害することのないよう、商品組成や運用のプロセスの透明性を高めてまいります。

- ・商品の組成にあたっては、商品性にふさわしい合理的な手数料設定をおこなってまいります。

【実施状況】

- ◇ 商品組成時に、利益相反に抵触する可能性がある取引等のモニタリング、検証をおこなっております。利益相反管理状況は、社内において月次で管理対象取引の詳細を共有し、利益相反を含むリスク評価結果を取締役会に報告しております。
- ◇ 運用の難易度や投資対象資産のリスク・リターン水準を踏まえ、社内協議により手数料を設定しております。

4. (お客さまの満足度を優先する態勢の整備)

お客さまの投資成果の向上に資する適切な販売態勢・取引環境の整備・充実をはかってまいります。

- ・お客さまのご意見・ご要望を商品やサービスに反映させるため、販売会社向けサポートの充実など、社内態勢の整備をすすめてまいります。

【実施状況】

- ◇ 月次レポート等の資料提供に加え、販売会社毎のニーズに合わせた販売支援資料を提供しております。
- ◇ お客さまの満足度向上につながる業務改善に活かすため、お客さまのご意見等を直接いただくためのサポートデスクを設置するとともに、頂戴したご意見等を社内で共有する態勢を構築しております。

5. (専門性の高い人材の育成)

お客さまへの最高の金融サービスの提供を目指し、金融に関し専門性の高い人材を育成してまいります。

- ・お客さまの負託に応え受託者としての責任を全うすべく専門性の高い人材を育成してまいります。

【実施状況】

- ◇ 専門知識を有する人材育成のため、フィデューシャリー・デューティーやコンプライアンス、ファンド運用に関する社内勉強会等を実施しております。また、社外研修やセミナー等への派遣も実施しております。

(2020年6月30日)